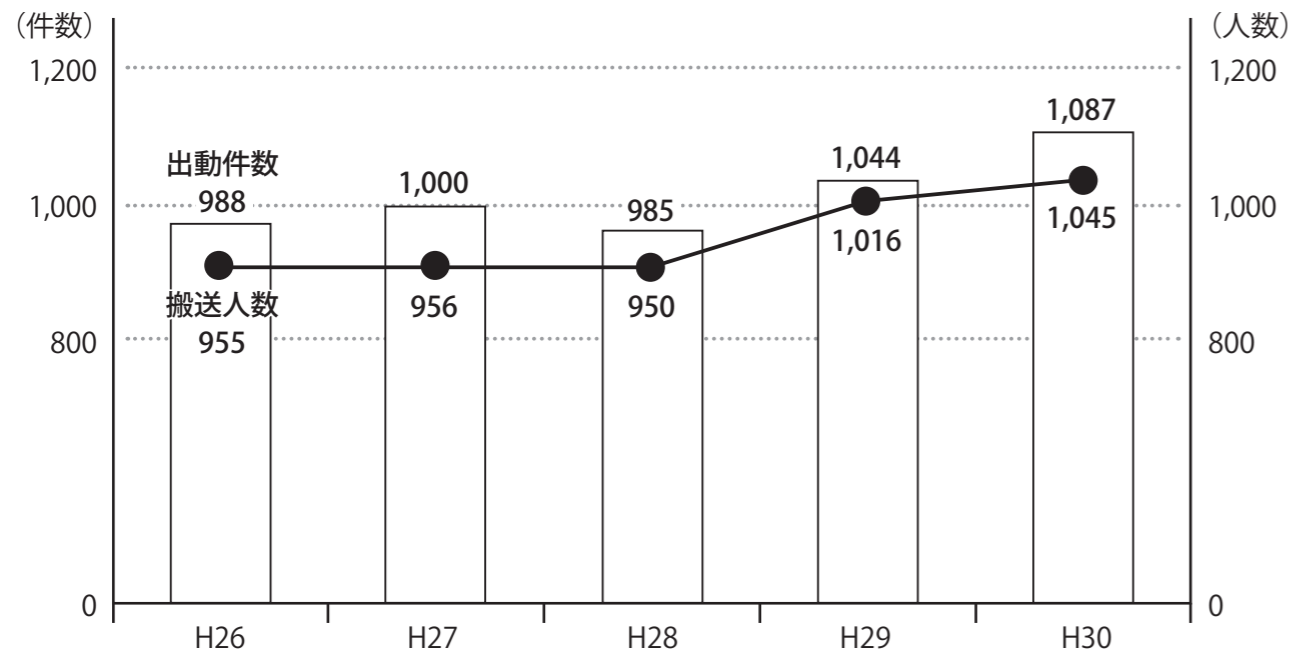


救急車の適正利用について

【救急時における留萌市内の出動件数および搬送人数】（平成26～30年）



▼日本では近年、救急件数の増加が社会問題となっています。

救急件数の増加は、わがまち「るもい」でも例外ではありません。上記の「救急時における留萌市内の出動件数および搬送人数（平成26～30年）」を見ると、出動件数と搬送人数のいずれも増加傾向で推移していることが分かります。

救急車は大切な「地域の限られた救急資源」です。留萌消防署では、地域の安心・安全を守るため、救急・災害時に備えて24時間365日、救急車や消防車などを待機しています。「救急車の適正利用」への皆様のご理解とご協力をお願いします。

**その119番 本当に緊急ですか？**

夜間・休日の診察時間外だった

救急車は 地域の限られた救急資源

火災から 生命を 守ろう

【誌面に対するお問い合わせ先】

問 留萌消防組合留萌消防署・予防課予防係 ☎ 42-2211 FAX 43-5150

春の火災予防運動

平成31年4月20日(土)～30日(火)

▼春の火災予防運動期間中の4月20日(土)から25日(木)までは、午後8時に防火サイレンを吹鳴します。

【全国統一防火標語】

「忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認」

……【「春の火災予防運動」関連行事のお知らせ】……

- ◎火災防御訓練
  - 日 4月19日(金) 10:00～
  - 所 市営住宅リラA (五十嵐町1丁目)
- ◎街頭防火啓発
  - 日 4月19日(金) 13:00～
  - 所 コープさっぽろるもい店
- ◎住宅防火防災展示会 ※施設の閉館日・閉館時間は入館できません。
  - 日 4月20日(土)～30日(火)
  - 所 保健福祉センターはーとふる



第64号

少年消防クラブ員を募集します！



▼「少年消防クラブ」では、防火・防災についての知識や技術を身に付け、災害時に自らの生命や体を守る力を育むことを目的に現在、クラブ員34人、指導員9人でさまざまな活動を行っています。

少年消防クラブ員の対象者は、小学生から中学生までの少年・少女で、通年で募集しています。また、クラブ員のほか、指導員（成人）、準指導員（高校生）も募集しています。

皆さんもクラブ員のメンバーと一緒に、施設見学や消火体験などを通じ、火災や自然災害に対する防災について学んでみませんか？

詳しくは、下記へお問い合わせください。

問 留萌消防組合留萌消防署・予防課予防係

☎ 42-2211



▲施設（旭山動物園）を見学する少年消防クラブ員ら



▲留萌消防署の職員と共に消火器の使い方を学ぶ少年消防クラブ員